

**製品名: ZFP91 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM81743**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC 1:100-1:500,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	63.4kDa

**抗原情報**

遺伝子名	ZFP91
別名	PZF; DMS-8; DSM-8; FKSG11; ZFP-91; ZNF757
遺伝子 ID	80829.0
SwissProt ID	Q96JP5
免疫原	大腸菌で発現したヒト ZFP91 (AA: 162-304) の精製された組み換え断片。

**背景**

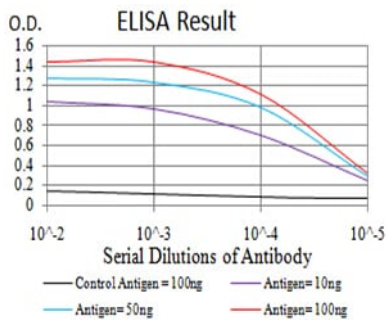
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、ジンクフィンガーファミリーに属する。遺伝子産物は、多くの核酸結合タンパク質に見られる典型的なジンクフィンガードメインである C2H2 型ドメインを含む。このタンパク質は、リンホトキシン β 受容体シグナ

ル伝達における非典型的な NF- $\kappa$ B 経路の調節因子として機能する。選択的スプライシングによって複数の転写バリエーションが生じる。ZFP91 と下流の CNTF 遺伝子配列からなるリードスルー転写バリエーションが同定されているが、これは非コード領域であると考えられている。ZFP91 と CNTF のリードスルー転写はマウスでも観察されている。また、ZFP91 関連の擬似遺伝子が 2 番染色体上に同定されている。

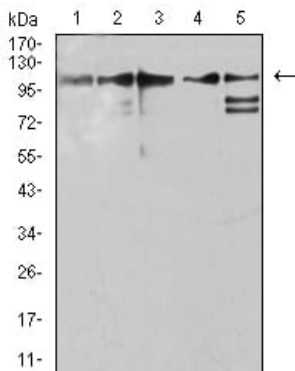
## 研究分野

-

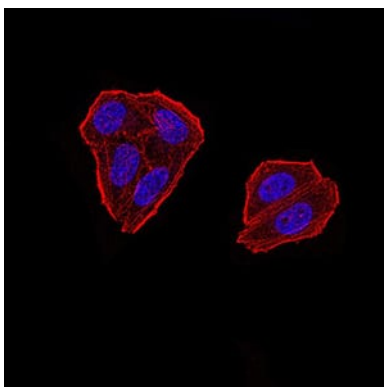
## 画像データ



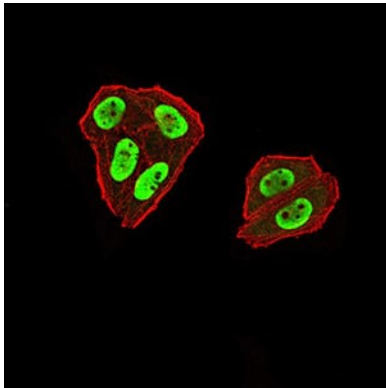
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



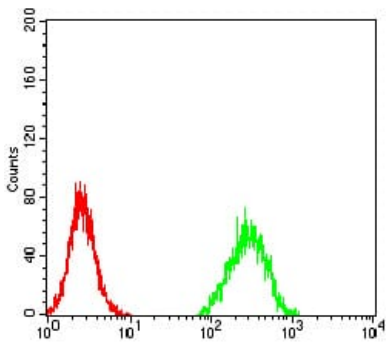
Jurkat (1)、A431 (2)、HepG2 (3)、HEK293 (4)、および A549 (5) 細胞溶解物に対する ZFP91 マウス mAb を使用したウエスタンブロット解析。



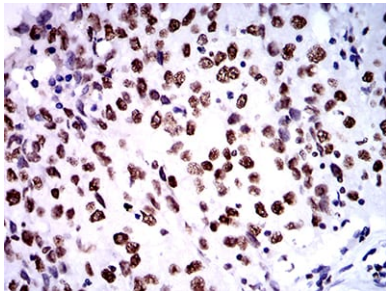
ZFP91 マウス mAb を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



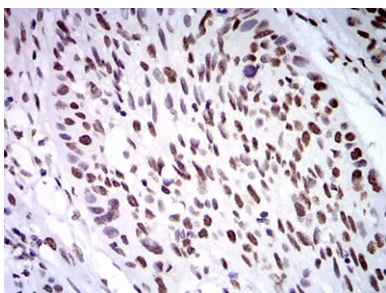
ZFP91 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



ZFP91 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。



ZFP91 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト卵巣癌組織の免疫組織化学分析。



ZFP91 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト食道癌組織の免疫組織化学分析。